

●日本国憲法より●

第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。



第697号

発行所  
〒036-8045  
弘前市大字野田2丁目2の1  
津軽保健生活協同組合  
発行責任者 村上 渡  
電話 0172-33-7515  
ホームページ http://www.kensei-hp.jp  
Eメール kengkou@r66.7-dj.com  
印刷所 やまと印刷株式会社  
◎組合員の購読料は出資金に含まれます



# 新型コロナウイルス感染の深刻な影響が続くなか、暮らしを支える事業の継続と、新しいつながりづくりに取り組みましょう



8月31日、支部代表者会議が50人の参加で開かれ、4月～7月の経営状況、新型コロナ対応、生協四課題の到達状況を報告。そして秋の生協強化月間の行動提起、各支部からの質疑応答などがあり、強化月間への意志統一をしました。

## 大増資運動

組合員の皆さんも何かしらの影響を受けているかと思われます。津軽保健生協は3年前に健生病院・健生クリニックの新築移転という大事業を行ったばかりであり、更に新型コロナの影響により二重苦の経営状態となっています。

今回、口座振替による定期増資と郵便局での1回振込のご案内を致します。組合員の皆様には経営基盤である出資金の増資にご協力をお願いする次第です。

(組織部長・八島将仁)

### 生協四課題 年度目標のうち

- 仲間ふやし … 3000名  
目標の8割以上を目指す
- 出資・増資 … 2億円  
目標の6割以上を目指す
- 班づくり … 74班(1支部2班)  
1班の結成を目指す
- 担い手ふやし … 370名  
(1支部10人)  
3名以上をふやすことを目指す

## 月間方針

この2020年7月までの4ヵ月間の実績は、①仲間ふやし485人、②出資・増資25,104,300円、③班づくり1班(1支部)、④担い手ふやし126人の到達となっていますが、仲間ふやしと出資・増資は前年度を大きく下回っています。理由としては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に組合員活動を4月～6月中止にした事と、病院・診療所などの事業所利用者が減少したためです。

コロナ禍での強化月間となりますが、感染対策を徹底した訪問行動などを中心に取り組みます。組合員の皆様にはご協力とご支援をよろしくお願いいたします。なお、津軽地域で感染が拡大した場合は中止の判断をします。

## 月間の目的

つながりを大切にし、困りごとをかかえている人の声を聞き、「暮らしの困った」の解決の実践を上げましょう。また、事業所を守り現場で働く職員を励ますために、組合員の思いとして「大増資運動」に取り組みしましょう。

- ①新型コロナウイルス感染拡大による影響を跳ねのけ、四課題達成を目指します。
- ②法人・事業所、地域医療を守るために「大増資運動」に取り組みます。
- ③訪問行動を中心に、多くの組合員と対話をします。また、組合員台帳の整理を行います。
- ④生活習慣の改善と健康意識の向上を図るために、「あおもりまると健康チャレンジ2020」を組合員と職員、小中学校などに幅広く参加を呼びかけます。



季節は早く、もう秋です。今年も季節をあまり感じることもなく過ぎていくのでしょうか。さくら・ねぶた祭りはなく、静かなお盆を過ごし、秋・冬の行事も「自粛」なのでしょう。そんな単調な一年を過ごすのかと感傷に浸っています。▼と、言いたいところですが、私にとっての2020年は看護師人生のなかでも大きな転機になった年です。2020年7月、30数年勤めた臨床現場を離れ、そして「白衣」を脱ぎ生協本部へ異動になりました。▼「本部では何をしたいの?」と聞かれ、答えに悩む日々。椅子に座っていても常に「腰が浮いている」感じで落ち着かず。病院の喧騒が懐かしいです。やはりユニフォームを着て、ケアに動きまわり、患者さんの対応に悩んだりしているのが看護師らしさだと感じるこの頃です。▼それも異動したからこそ感じる事ができたとも言えますが…。▼しばらくは、「私は何をやる人なのか」を自問自答する生活が続きます。

（理事・看護介護部長 寺島由美）

お山の虹

健生病院 ホームページ



病院 5-7717

生病院 6-5181

クリニック 5-7707

医院 2-3101

診療所 5-2542

診療所 3-3015

本部 3-7515

センター 5-8933



8月の社保平和委員会は、8月20日生協会館2階ホールで学習会を開催しました。

講師には、株式会社ファルマの相談役高松利昌さんをお迎えし、聴講生は社保平和委員と各支部の社保平和担当の組合員さん。

講師の高松さんは、物静かな口調で話されましたが、内に秘めた並々ならぬ熱意が伝わってきました。

冒頭から政府(厚生労働省)が策定した地域医療構想は国の医療費削減が目的で、地域住民の命を守ることを考えた上でのことではない、とバツサリと国の政策を切り捨てました。

そして、その後医師数やベッド数の削減状況

具体的数値で示し、いかに青森県が他の大都市圏よりも医療・介護の面で取り残されてきたかを歴史を振り返って検証しました。

また、津軽地域は県内では医師数が多い方だと言われているが、それは弘大附属病院の医師数を加算するからだということや、それでも弘大の医師数は全国でワースト3

青森県の医師不足は、研修医が青森県に定着しないことも原因のひとつだということや、周辺自治体病院が救急患者を受け入れなくなったり、わが健生病院の救急医療が益々過剰になるのではないかと、という問題点等も指摘されました。

平和委員長  
・二川原(一)



医療の問題点を次々と指摘

## 津軽圏域の二次救急の現状、 社保平和委員会 地域医療構想の問題点

コツコツ定期増資ははじめませんか?  
ご協力をお願いします。

### 口座振替による増資のご案内

#### 口座振替増資とは

- ・預金口座から定期的に自動で増資金額が引き落とされます
- ・安全に増資活動ができます
- ・生協が確実に強化されます

只今、申込者に粗品をプレゼント

お申込みについて (法人用と口座振替用の書類記入があります)

- 取扱い銀行：みちのく銀行、青森銀行、農協  
ゆうちょ銀行、東奥信用金庫、労働金庫 など
- 増資金額：1回千円単位でお願いします

お問い合わせ  
お申込み先 TEL. 0172-35-8933  
[組織部]

## 内科からの紙風船



### 医師労働のあり方と長時間労働

理事長 安田 肇

2018年の働き方改革関連法の議論の中で、医師労働のあり方も検討されました。その結果、2024年4月以降、医師の時間外労働の上限は、休日労働を含めて、原則、月100時間、年960時間(一部の医療機関では1860時間)となる予定です。

過労死等防止対策推進法の中で国が定めた脳・心臓疾患に関わる労働災害認定基準によれば、発症前1ヵ月間におおむね100時間、又は発症前2ヵ月から6ヵ月間にわたって1ヵ月当たりおおむね80時間を超える時間外労働を行っていた場合、「過労死」と認定するとされます。今回の医師の労働時間について国が提案した基準は、この過労死ラインを上回るもので、様々な批判がでています。

長時間労働と健康についての研究は、私どもが所属する全日本民主医療連合会の仲間たちが先駆的に取り組んできました。青森県を含めた全国123の医療機関が共同して、1985年から1990年にかけて、通院している高血圧患者の追跡調査を行いました。50歳代の男性で1日の労働時間が7時間以上の899人の中から、追跡期間中に27名が脳卒中、心筋梗塞を発症しました。発症者の労働時間を検討すると、1日11時間以上の長時間労働者は、それ未満と比較すると脳卒中、心筋梗塞の発症が2.7倍多いことが明らかになりました。調査結果

は、日本産業衛生学会の学会誌に発表されました。

当時、「長時間労働ではあるが、亡くなる直前がとりわけ多かったわけではない」として労働災害の適用外とされた事例に、この論文を添えて再審査請求をしたところ、審査会は長時間労働が疾病発症の原因であることを認めました。この事例をきっかけに、労働災害の認定基準が見直されました。

その後も多くの研究が積み重ねられました。2014年に、わが国の研究者によって発表された総説には、1995年から2012年までに世界中で公表された19の研究がまとめられていて、長時間労働は、抑うつ、不安、睡眠障害、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)と関連していると結論づけられています。

もちろん労働の健康への影響は、単純に労働時間だけでは決まりません。スウェーデンの労働衛生学者カラセクは、疫学研究の結果から「要求される仕事の量が多く、裁量の自由度が低く、周囲からの支援が低い場合に虚血性心疾患の発症危険率が高くなる」ことを報告しています。

自身を振り返ると、働きバチな部分はありましたが、これまで比較的健康でいられたのは、周囲のスタッフや家族のサポートのおかげだと思っています。

## 藤代健生病院

### 家族教室

【精神科リハビリテーションとは?】  
鎌田晋精神保健福祉士  
●10月10日(土) 9:30~11:30

### 家族会

【ひまわり会】  
●10月16日(金) 13:00~15:00



### 8月度定例理事会 (9月5日)

- 【報告事項】
- 8月度の主な経過報告と9月・10月・11月の主な行事予定
  - 専門委員会報告
  - 7月度の月次決算報告
  - 7月度の組合員活動報告
  - 出資金増資の口座振替拡大
  - 福祉医療機構からの融資の進捗報告
- 【審議事項】
- 【議決事項】
- 理事会専門委員会の理事以外の委員の承認
  - 自由診療料及び組合員利用料の新設(予防接種)
- 【学習企画】
- 「新型コロナウイルス感染症に関するいくつかの話題」



# 生誕110周年 回想の津川武一

## バトンは受け継がれて

岩崎支部長・元理事 亀川 富雄さん



宮林署時代の  
亀川富雄さん

青森県の「陸の孤島」と言われた深浦・岩崎地域。今でも弘前まで車で2時間。8月31日健生病院(付属棟2階)で開催された亀川富雄支部長(80歳)と、2年前理事になった八木橋健さんに、津川武一さんのこと、津軽保健生協への思いをうかがいました。

今は岩崎村と深浦町が合併、人口8000人弱だが、50年も前の197



思い出を語る亀川さんと八木橋理事

「班会に参加した津川先生は、参加者の顔を見ながら難しいことを分かりやすく話をしてくださいました」「津川先生がいなければ、今の自分はない」と話す亀川さん。いつだったか「健康まつり」に地元産の新鮮なサザエを持参し津川先生につば焼きを提供、交流を深めたことが楽しい



思い出に。



前列右、ヤットセまつりの亀川さん

0年代は1万5000人がこの地域に暮らす。測候所や宮林署があり、全気象や全林野、自治労働の組合も活動しメーデーが開かれていた。「津川党」を名乗る「じいさん」のところにちよくよく来ていた津川先生。当時宮林署に勤めていた亀川さんは原爆パネル展を手伝い、津軽保健生協に係わるようになった。

### 新鮮なサザエを 津川先生に

さらに自治体がまだ取り組んでいなかった「集団検診」を岩崎村で実現していく。準備のため2〜3人の職員が組合員宅に一泊、準備完了後「前浜でシロギスを釣っていた」と、のんびりしていた当時を懐かしむように話す。

「班会に参加した津川先生は、参加者の顔を見ながら難しいことを分かりやすく話をしてくださいました」「津川先生がいなければ、今の自分はない」と話す亀川さん。いつだったか「健康まつり」に地元産の新鮮なサザエを持参し津川先生につば焼きを提

供、交流を深めたことが楽しい。今年はコロナで中止になったが、町の観光関係団体が催す「夏まつり」や「チャンチャンまつり」に、五所川原診療所・支部の協力を得て、健康チェックを実施してきた。深浦岩崎支部。八木橋理事は「一昨年、深浦本町によりやく診療所が開設された。せめて1カ月に1度くらい健生から医師を派遣いただき、診察できないものだろうか。認知症対策としての講演会なども実現したい」と語りました。

## 市民カフェ 地域医療の問題点

8月29日午後、〈新型コロナから見えてきた地域医療の問題点〉をテーマに、市民カフェひろさきが主催するパネルディスカッションが行われました。会場直接参加者を絞り、ZOOMも活用し、澤田美彦弘前医師会会長、相馬悌黒石病院院長の二人が問題を提起。コロナ対応でPCRセンター開設、病床確保、急患対応、スタッフ特に看護師不足などリアルな数字を示しての実態が明らかにされました。



医師会長と黒石病院院長から発言

## 浪岡支部 ほんじゅ班 コロナ禍のいま、投資のお願い



ほんじゅ班は8月9日、「コロナ禍の中でもできる活動を」と、運営委員の荒井さんと班長の竹浪さんが組合員に「出資金の増資」の協力を呼びかける訪問活動を行いました。どこでも快く対応してくれ、12人から合計2万円の増資が寄せられました。うち一人は死亡した組合員の家族で、後日、訪問して書き換えの手続きをとることにしました。

班会議にみる人だけでなく、「健康」新聞の配達などを通じて馴染みの方々です。「コロナ感染の心配で病院行きを控える人が多く、経営も苦しくなっている。みんなを支えることが大事」。支部レクなど行事が中止に

「一緒に参加した堀理事は、「班長さんや運営委員さんが日ごろから組合員さんと結びつき、信頼されている姿がよく分かった」と語っています。8月はもう一回、30日も行動する計画ができました。

## 健康パズル

### 応募方法

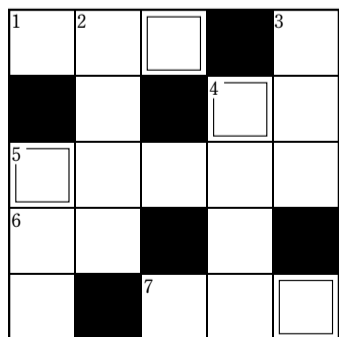
とき方カギに従ってマス目を入れて下さい。二重の枠の中に入った文字をうまくつなげるとひとつの言葉になります。ハガキやメールでパズルの答えと、「興味を感じた記事」や、日頃の想い。おたよりのご記入下さい。おたよりが一部紙面に掲載させていただきます。おたよりが一部紙面に掲載させていただきます。(紙上ペンネーム可) 締切日10月12日必着。正解者の中から10人に図書カードをお贈りします。 送り先 〒036-18045 弘前市野田2丁目2の1 津軽保健生協・健康パズル係 Eメール kankou@r667.dj.com

### 《タテのカギ》

- 2 十月の第二月曜日
- 10 といえば、去年までは
- の日は
- 3 十五夜のお月見の時に供えるもの。
- 4 ススキと
- 5 牛乳やチーズなど乳製品をつくる仕事
- 5 楽器を演奏する時に読む、音符や記号が書かれたもの
- 7 実るほど
- を垂れる稲穂かな

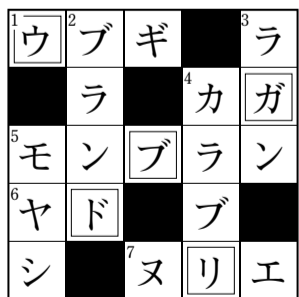
### 《ヨコのカギ》

- 1 焼いたパンに塗って食べたり、お菓子や料理に使ったり。マーガリンよりコクがあります
- 4 開店祝いなど、お祝いのために贈られることが多い花。胡蝶
- 5 英語、ドイツ語、フランス語、韓国語。日本に住む私たちがら見たらどれも
- 6 1×1から9×9までの計算のこと
- 7 実るほど
- を垂れる稲穂かな



《ヒント》(4文字)  
花言葉は「希望」

最近、住所・氏名の記載のない方も散見されます。ご注意ください。



第696号(9/1付) パズルの正解「ブドウガリ」

- (青森市)
- (平川市)
- (黒石市)
- (五所川原市)
- (中泊町)

- 兼田 真弓
- 中澤加奈美
- 三上 仁
- 棟方 益子
- 對馬くに子
- 奈良岡純子
- 松井 紀子
- 阿部 誠
- 一戸 幸男
- 亀田 成美



千葉 紀乃さん・心結ちゃん  
ママとパパの愛をたっぷり受けて  
大きく元気に育ちますように♡



工藤 留依さん・頼ちゃん  
元気に育ってね!!



石岡 春香さん・楓華ちゃん  
大きく育って下さいね!



成田 裕子さん・詩乃ちゃん  
元気に育ってね!!



泉谷エリナさん・在馬ちゃん  
スクスク元気に育ってね!!



菊池由香里さん・柚多ちゃん  
お姉ちゃんと仲よくネ!



對馬知有美さん・聖七ちゃん  
大きく元気に育ってね



嘉瀬 紫乃さん・遥士ちゃん  
お兄ちゃんに負けずに大き  
な一れ!



工藤 一恵さん・陽菜ちゃん  
お兄ちゃんと仲良く、  
スクスク育ってね。



福井美代子さん・朔空ちゃん  
元気いっぱい笑顔いっぱい  
大きくなってね♡

# すくすく エンジェル

4ヵ月健診のあかちゃんたちです



神 未侑さん・亮佑ちゃん  
元気に生まれてきてくれて  
ありがとう!大好き♡



秋田谷智子さん・聖ちゃん  
これからも元気で  
笑顔たくさんに育ってね♡



角田真奈美さん・賢人ちゃん  
すくすく大きく育ってね!



相馬 妃凜さん・一心ちゃん  
もともとも大きくなーれ!!



目黒 陽子さん・結斗ちゃん  
元気に育ってね!



船水 梓さん・心々美ちゃん  
すくすく元気に育ってね♡



石山 明依さん・楓斗ちゃん  
元気に育ってね♡



下山 美保さん・結李ちゃん  
優しい子に育ちますように!



長内つくみさん・桜唯ちゃん  
強く美しく育ってね

「水分も十分取って、手洗い、マスクなど」、今日は外に出ないで家にいた方がいいですよ」とか気づかいてくれて、本当に感謝しかありません。頑張る元気を貰っています。

普通の日常  
弘前市 小林 弘子  
同窓会やクラス会、いろいろな行事が中止になり、メリハリのない夏になりました。ねがふた祭りも無し。普通の日常が、いかにありがたいか、と思っています。

すくすくエンジェル  
中泊町 亀田 成美  
私にも1歳になる子どもがいるので「すくすくエンジェル」の赤ちゃんたち、とてもかわいくて楽しみにしています。

健診月です  
弘前市 小野 光子  
9月・10月は私にとって健診月です。なかなか受ける気にならず、後回しにしていたのですが、9月3日のがん検診から始めました。

嬉しいニュース  
弘前市 金田 真弓  
皮膚科が開設されるんですね。嬉しいニュースです。  
うれしい知らせ  
弘前市 安田 高子  
健生病院に皮膚科が新設、ということでもうれしいです。健生は総合病院になってほしいと思う。

残暑にスイカを  
弘前市 成田真理子  
家庭菜園のスイカ、たくさんとれました。毎日の残暑ですがスイカが毎日食べられるので助かっています。姉にも友達にもおすそ分けしています。

## 読者サロ

(投稿のお誘い) 身のまわりのこと、健康のこと、何でも「おたより」歓迎します。

歩ける幸せ  
弘前市 齋藤 サタ  
9月で90歳、毎日歩行器で散歩しています。健康チャレンジにも挑戦しようと思っています。歩ける幸せをかみしめて。

寂しかった夏  
弘前市 高田久美子  
今年の夏は暑かったし、祭りもなく寂しかったですね。コロナの終息を祈りつつ...

私の健康法のひとつ  
青森市 ミーちゃん  
毎朝、合浦公園までウォーキング(往復で40分程度)、着いたら数人で海をながめながらのラジオ体操は、すっきり、さわやかな気分にならせてくれます。

コロナ禍での入院  
黒石市 大矢 順子  
間もなく90歳を迎える母が転倒し、救急車で入院したのがひと月半ほど前。コロナの影響で面会もできず、ひとり不安な入院生活の中で、先生や看護師さん、リハビリの皆様にはとてもお世話になり、無事お盆前に退院。感謝の日々。

歩けるまで回復  
平川市 古川 恵子  
昨年と今年4月に母が入院しお世話になり、お陰さまで母も歩けるようになり、感謝しております。

今朝もご飯が食べられるね  
藤崎町 飯塚 洋  
朝食時に妻と最初にする会話です。高齢者には3度の食事をしっかりとれる、毎朝散歩できるなど、生活の簡単な基本を普通にできることがとても大切です。いつも感謝の毎日です。

**健生病院 藤代健生病院**

**看護師・准看護師 募集**

**既卒・新卒問わず 5名**

採用年月日 既卒 〆ご本人と相談の上  
新卒 〆2021年4月(国家資格取得見込みの方)

**第2回 採用選考日 12月12日 土曜**  
出願〆切 11月30日(月)必着

出願提出書類  
①履歴書(写真貼付) 当法人指定のものあり(ホームページでダウンロードできます) ※既成の履歴書でもかまいません。  
②新卒の方は成績証明書と卒業見込み証明書 既卒の方は資格免許証の写し(コピーでもかまいません)

出願先 〒036-8045 弘前市野田2丁目2-1 津軽保健生活協同組合 生協会館 看護介護部 看護職員採用係

憎っくきあらい熊  
青森市 もものママ  
春から畑を始めました。妹と2人で私はスイカ担当。8月の初め頃、もう食べ頃と思い畑に行ってみると、何と割られて食べられていました。憎っくきあらい熊です。

今はもう秋〜  
平川市 みたらし  
春にはコロナと産後で外出せず、夏にはねがふたも帰省もなく、気がついたら秋になりました。今年は殊更月日の流れが早いです。

ていねいな対応に感謝  
弘前市 碓谷マリ子  
身寄りのない女性と親しく会話します。彼女が重篤な病気になった時の健生病院の先生方の対応を教えてくださいました。不安の中ひとりで入院。今やっと自分の生活を取り戻す事ができた事、彼女の話に感銘を受けました。

今朝もご飯が食べられるね  
藤崎町 飯塚 洋  
朝食時に妻と最初にする会話です。高齢者には3度の食事をしっかりとれる、毎朝散歩できるなど、生活の簡単な基本を普通にできることがとても大切です。いつも感謝の毎日です。